

さいたま市民医療センターにてご加療中の患者様へ

当院ではリハビリテーション中の高齢患者様における栄養管理の最適化を目指し臨床研究を行っています。リハビリテーションにおける栄養療法（リハビリテーション栄養）の重要性を明らかにし、栄養管理を最適化することは、患者様の健康状態改善やリハビリテーション効率の向上、寿命の延長に貢献すると考えられます。

【研究課題】

高齢患者のリハビリテーション栄養に関する研究

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 社会医療法人 さいたま市民医療センター

研究責任者 栄養科 管理栄養士 西川 えみ（科長補佐）

担当業務 データ収集・匿名化・データ解析・学会発表・論文発表

【研究期間】

2024年11月1日から2031年3月31日まで

【対象となる方】

2015年4月1日から2030年3月31日までに入院加療された高齢患者様が対象です。

【研究の目的】

リハビリテーションを受けられる高齢患者様（65歳以上）において栄養療法がどのような重要性を有するのか明らかにすることを研究の目的とします。具体的には、リハビリテーションにおいてどのような栄養学的因子が臨床的に重要であるかを明らかにすることを目指します。本研究で得られた知見はリハビリテーションにおける栄養管理の最適化に寄与すると考えられます。

【研究の方法】

この研究は、さいたま市民医療センター倫理委員会の承認を受け実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査、リハビリテーション記録、栄養評価、食事摂取状況等のデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。あなたの人体試料や情報・データ等は、解析する前にあなたの個人情報とは一切連結できないようにした上で、個人情報管理担当者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコン及び鍵のかかるロッカーで慎重に保管します。

2024年12月

【問い合わせ先】

さいたま市民医療センター 栄養科

住所：埼玉県さいたま市西区島根299-1

電話：048-626-0011